

子ども・子育て支援事業計画 平成29年度個別事業実施計画

〈基本方針1〉子どもが健やかに育つ子育て支援

	具体的な施策	所管課	H29年度 事業の具体的内容
経済的支援	1 児童手当	子育て支援課	中学校終了前の児童を養育している人に支給 ・支給額 3歳未満 月15,000円、3歳以上小学校終了前(第1子・2子)月10,000円(第3子)月15,000円、中学生 月10,000円
	2 子どもの医療費助成	健康推進課	・就学前児童及び小中学生の入通院医療費の助成を行う。 ・高校生入院治療費を助成する。
	3 出産祝金	子育て支援課 地域創造課	【過疎地域・田舎暮らしモデル地域】(地域創造課) 「子どもの出産時に指定地域に住所を有し、定住する意思が認められること」及び「自治会に加入し、地域活動に参加する意思が認められること」を満たした出産児の養育者に、出産祝金として第1子3万円、第2子5万円、第3子7万円および第4子以降1人につき10万円を支給。 【上記以外の地域】(子育て支援課) 人口増対策として、第3子2万円、第4子以降1人につき5万円を支給する。
	4 子育てすまいる	管理課	・子育て世代の世帯を対象に、高遠町および長谷地区にある市営住宅(中堅所得者層向け住宅)への入居要件を緩和し入居をしやすいとする。また、入居後の家賃を2割軽減し、経済的な支援を行う。
出産環境の整備	5 妊婦、出生届出時相談、指導	健康推進課	・妊娠届出時に保健師による個別相談と指導を実施する。届出全数に対応する。
	6 妊婦一般健康診査	健康推進課	・一般健康診査(14回分)を公費負担する。
	7 ハイリスク妊産婦への訪問指導、相談	健康推進課	・妊娠届出時の個別相談において把握したハイリスク妊婦に対し、養育支援ネットワーク会議を開催して支援計画を作成し、保健師の訪問等により継続支援をする。
	8 ハッピーバース講座の充実	健康推進課	・毎月1講座、4回開催し、3か月に1回の割合で親育て、孫育て講座を実施する。 ・4箇所の産婦人科医療機関にポスター、パンフレットを置き、事業の啓発拡大を行う。
	9 不妊治療費助成事業	健康推進課	・不妊治療者の経済的負担の軽減のため、治療の一部助成をする。市ホームページへの掲載、県窓口にパンフレットを置き、事業の啓発拡大を行う。
	10 ママヘルプサービス	健康推進課	・出産後に家族内に家事、育児等の補助者のいない家庭に、出産の翌日から12週以内でヘルパー派遣の補助を行う。
	11 産後ケア事業	健康推進課	・産褥期の機能回復に不安のある者や初産婦等で育児不安のある者を対象に、7日間限度で上伊那管内クリニックや助産院等での宿泊型支援の利用に対して補助を行う。
	12 助産施設への入所	子育て支援課	・経済的理由により入院助産を受けることが出来ない妊産婦に対し中央病院に入院助産委託する。
子どもと親への健康支援	13 乳幼児健康診査	健康推進課	・医療機関で実施する乳児一般健康診査の受診券交付(1人1枚) ・3か月乳児健診月3回・1歳6か月児健診月3回 ・6か月乳児相談月3回・2歳児健診月3回 ・10か月乳児健診月3回・3歳児健診月3回 ・3歳児健診時に園長及び巡回保育士が参加し遊びの提供をしながら子どもの様子を見て保育園へ繋げていく。
	14 母子健康手帳発行	健康推進課	・妊娠届出者に母子手帳を発行する。
	15 予防接種	健康推進課	法定予防接種の実施(すべて個別接種) ・ヒブ ・小児用肺炎球菌 ・四種混合(百日せき、破傷風、ジフテリア、ポリオ) ・BCG ・麻しん風しん ・日本脳炎 ・子宮頸がん ・水痘 ・B型肝炎
	16 育児・母乳相談	健康推進課	・医療機関や助産所助産師による育児・母乳相談を受ける場合の補助を行う。(1歳6か月までの間で、2,000円の助成券を1人3枚交付)
	17 小児慢性特定疾患患者への見舞金支給	健康推進課	・伊那市難病患者等見舞金(年額10,000円)を支給する。(所得制限有)
	18 休日救急当番運営事業	健康推進課	・休日緊急当番医事業(上伊那医師会)及び休日緊急歯科診療事業(上伊那口腔保健センター・上伊那歯科医師会)の費用を負担し事業を継続実施する。

	具体的な施策	所管課	H29年度 事業の具体的内容
相談体制 の充実	19 乳児(新生児)訪問指導・養育支援訪問事業	健康推進課 子育て支援課 学校教育課	・乳児の健全な発育発達の援助と母親の不安や悩みについて訪問支援を行う。出生全数に対応する。 ・妊娠中から出生後の母子への養育訪問支援を行う。 ・母子家庭の母に対して保健師及び家庭児童相談員と連携支援を行う。 ・子ども相談室と連携し、保健師等が養育支援を行う。
	20 育児相談	健康推進課 子育て支援課 学校教育課	・ことばと育ちの相談(予約制) 毎月1回 ・各支所、長谷健康増進センター育児相談 毎週1回 ・高遠町保健センター 毎月2回 ・本庁、伊那市保健センター育児相談 随時実施 ・子育て、教育に関する相談 随時実施(子ども相談室)
	21 こころの相談	健康推進課	・こころの健康のバランスを崩す心配がある子どもや両親に対し、臨床心理士による相談支援を行う。 毎月2日 伊那市保健センター(予約制)
	22 子育て講座・親育て講座	健康推進課 子育て支援課 生涯学習課	・ハッピーバース講座の中で、3か月に1回、親育て講座を開催する。 ・子育て支援センターで、保健師が子育て講話を行う。 ・1歳6か月児健診の中で、臨床心理士が子育て講話を行う。 ・子育て支援センター(5箇所)で子育て講座開催 ・市内9公民館で子育て学級の中で開催する。
子育て支援体制の構築 育児支援と情報提供	23 子育て支援センター事業	子育て支援課	上の原・竜南・富県・美篁・西箕輪の5センターの運営 ・登録利用料無料とする ・育児用品などのリサイクル交換会を行う(富県・美篁)
	24 ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援課	会員相互の地域での助け合いの託児等の支援 ・7月に協会会員事前講習会を開催し会員増を図る。 ・スキルアップ研修会開催
	25 子育てサポーター事業	子育て支援課	ボランティアで子育て支援をしてくれる人を募集し養成する。 ・スキルアップ研修会開催
	26 子育てサークル等の拡充	子育て支援課	・子育てガイドブックで子育てサークルを紹介する。 ・乳幼児健診や乳児訪問時に必要な親子に子育てサークルを紹介する。
	27 子育て支援短期利用事業	子育て支援課	・一時的(1回利用が7日間まで)に保護者が養育を行うことが困難である時、児童養護施設「たかずやの里」に宿泊委託する。 ・たかずや福祉会の運営に対する支援を行う。
	28 子育て学級	子育て支援課 生涯学習課	・市内9公民館で子育て学級を開催する。 ・公民館の子育て学級や保育園のふれあい保育で保健師による子育て講話を実施
	29 子育てサークルや団体への支援	子育て支援課	・特技を持った子育てサポーターによる活動支援及びファミリー・サポート・センター協会会員による活動の託児 ・育児サークル「さくらんぼの会」等で育児講話を行う。
	30 事業者への啓発活動	商工振興課	・働きやすい環境づくりのため、市内工業団地内への保育施設設置についての研究及び企業に対する意向調査を実施する。 ・商工関係団体へワークライフバランス推進セミナー等の開催情報について周知する。
	31 ながの子育て家庭優待パスポート事業	子育て支援課	・事業者募集と転入者などの新規加入者にカードを発送する。 ・パスポート事業周知や紛失時に再発行できることなどの広報を行う。

	具体的な施策	所管課	H29年度 事業の具体的内容
ひとり親家庭への支援	32	遺児等福祉金	子育て支援課 ・父又は母が死別、重度障害となった18歳未満の児童を養育する保護者に児童1人年額14,000円を支払う。(8月)
	33	母子父子自立支援員の設置	子育て支援課 ・子ども相談室や関係機関と連携し、ひとり親家庭の相談や就労支援等自立に向けた支援を行う。
	34	児童扶養手当	子育て支援課 ・ひとり親家庭に対する生活の安定と自立支援のため満18歳の年度末までの児童を養育する保護者に手当を支給 支給額(所得制限あり)児童1人全部支給月額42,000円 一部支給9,680円～41,990円第2子以降加算あり
	35	母子・父子家庭医療費助成	健康推進課 ・ひとり親家庭の親子等の医療費を助成する。(所得制限あり)
	36	ひとり親家庭の親と子の集い	子育て支援課 ひとり親家庭対象のバスハイク(市のバス2台)実施 ・日時:5月13日(土) ・場所:東山動植物園
	37	母子生活支援施設の広域入所	子育て支援課 ・DV等で支援が必要な母子家庭を母子生活支援施設へ入所させる。
	38	母子家庭等日常生活支援事業	子育て支援課 ・ひとり親家庭の母親の就労等による託児支援をファミリー・サポート・センター会員が行う。
	39	母子家庭自立支援事業	子育て支援課 ・ヘルパー資格就業修了者や准看護師の修業者に給付を行う。 ・関係者と連携し就労支援や家庭支援を行う。
	40	母子父子寡婦福祉資金の貸付	子育て支援課 ・ひとり親家庭の子どもが専門学校等に進学する際の修学資金等の長野県の貸付の受付を行う。
	41	ひとり親家庭生活資金貸付金	子育て支援課 H29年度新規事業(市単独) 児童扶養手当を1か月分を貸し付ける。家計やりくり指導も行う。
療育相談と療育の充実	42	障害福祉サービス	社会福祉課 子育て支援課 ・上伊那圏域地域自立支援協議会療育部会を中心に、関係機関が連携して総合的な療育体制の確立を目指す。 ・障害児の生活を支援するため、児童福祉法に基づく障害児通所支援等(児童発達支援、放課後等デイサービス等)を実施する。 ・第1期障害児福祉計画(平成30年度から平成32年度までの3年間計画)の策定作業を行う。
	43	児童発達支援事業、療育相談	子育て支援課 学校教育課 ・親子が通園し、生活や遊びを通して心身の発達に支援を必要とする子どもの発達育成を図る。 ・児童発達支援事業所として1日20人の児童と重度心身障害児5人を受け入れる。 ・子ども相談室で、様々な不安や悩みを抱える子どもが自立へ向けて生きていく力を培うための相談・支援を行う。
	44	あそびの教室	健康推進課 ・専門的な支援が必要と思われる子どもに対して集団遊びを行い発達を促すとともに、親に対して適切な育児支援を行う。 じゃんぶ・すてっぷ(2教室)月2回 小グループ(たんぼぼ・どんぐり)月2回
児童虐待予防と早期発見・早期対応	45	子どもの総合相談窓口の充実	健康推進課 子育て支援課 学校教育課 社会福祉課 ・各支所、伊那市保健センター、高遠町保健センター、長谷健康増進センターで定期健康相談窓口を開設する。 ・子ども相談室で、0歳から18歳までの支援を途切れなく行っている。 ・要保護児童対策協議会等において、関係機関と連携を図る。
	46	要保護児童地域対策協議会の充実	子育て支援課 学校教育課 ・要保護児童対策地域協議会により、関係機関の代表者や担当者との連携を図り、児童虐待の早期発見と対応や継続支援を行い、重篤事例の発生防止に努める。また、要保護児童の情報共有や支援内容の協議と見直しを定期的に行い、子どもの安心できる生活環境の構築を図る。
	47	虐待予防自助グループ	健康推進課 ・子育てに悩んだり自信が持てない母親に対し、子育てワークショップ1回、自助グループ6回(親育ちプログラム)を開催する。

〈基本方針2〉乳幼児保育と幼児教育の充実

	具体的な施策	所管課	H29年度 事業の具体的内容
保育・教育 内容の充 実	1 保育内容の充実	子育て支援課	・保育内容の充実を図るため、保育プロジェクト委員会、幼保小連携推進委員会を継続し、運動あそび・食育・木育・自然体験、幼保小連携等の充実を図る。 ・保護者アンケートを実施し、ニーズ把握を行う。
	2 保育園保育料軽減	子育て支援課	・多子世帯に対し保育料の軽減を行う。 ①年収360万円未満相当の要保護世帯等に対し保育料の軽減を行う。きょうだい上限を撤廃する。 第1子1/2軽減 第2子以降無料 ②年収360万円未満相当の世帯に対し、きょうだい上限を撤廃する。 第2子1/2軽減、第3子以降無料 ③同時通園の場合 2人目:1/2軽減 3人目以降:無料 ④第3子以降無料 ⑤保育料徴収基準階層の調整(きょうだい上限中学生まで) きょうだいが3人以上いる場合、保育料の階層を引き下げる。
	3 幼稚園保育料等軽減	学校教育課 子育て支援課	・認定こども園伊那緑ヶ丘幼稚園、緑ヶ丘敬愛幼稚園、天使幼稚園に施設型給付費を支給し利用者負担を軽減する。
	4 幼・保・小連携	子育て支援課 学校教育課	・連続性、一貫性を持って子どもの育ちと学びを支援していくことのできる体制を構築する。 ・幼保小連携推進委員会を開催し(年3回)、引き続きより良い連携の在り方を検討していく。 ・幼保小連携プログラムの実践と検証を行なう。 ・実態を体験的に感得する機会として教職員相互の一日体験を継続する。 ・発達上支援の必要な乳幼児・学童・生徒について、「成長ダイアリー」を活用し、乳児期から幼稚園・保育園、幼稚園・保育園から小学校、小学校から中学校、中学校から高校、就労支援へ情報をつなぎ支援を継続していく。 ・保育園、幼稚園児、小学校、中学校の児童生徒間相互の交流を進める。
	5 食育への取組	子育て支援課	・各園ごと地域協働による食育活動を実施(畑作り、稲作、餅つき、クッキング等) ・食育年間計画に沿った月齢別の食育活動を実施する。
保育・教育 サービスの充 実	6 延長保育事業	子育て支援課	・市内23園中、23園で実施 朝7:30～8:00 夕16:00～18:00まで 8園 朝7:30～8:00 夕16:00～18:30まで 8園 朝7:30～8:00 夕16:00～19:00まで 6園 朝7:00～8:00 夕16:00～19:00まで 1園
	7 一時保育事業	子育て支援課	・市内7園で実施 上の原保育園、竜南保育園、高遠保育園、伊那保育園(私立)、つくしんぼ保育園(私立)、 認定こども園伊那緑ヶ丘幼稚園、緑ヶ丘敬愛幼稚園(私立)
	8 地域活動事業	子育て支援課	・園庭解放。園解放など各保育園にて実施 ・全保育園にて地域交流を実施 小学校・中学校・高校・高齢者クラブ・小鳩園・信州大学・地産グループ等
	9 休日保育事業	子育て支援課	・平成29年12月29日から平成30年1月3日までを除く日曜・祭日の保育を実施 場所:上の原保育園
	10 病児・病後児保育事業	子育て支援課	・病気療養中で、集団保育が困難な場合に、児童を一時的に預かる。 市内1カ所(病後児保育)、市外2カ所(病児・病後児保育)
	11 幼稚園の長期休業預かり	学校教育課	・長期休業時の預かり保育を市内1幼稚園で実施
	12 障害児保育の充実	子育て支援課	・巡回チームによる巡回相談 ・支援保育に関する研修会実施
保育士・幼稚園教諭等の資質の向上	13 職員の資質向上	子育て支援課	・園長、副園長、リーダー、中堅、新人、給食担当者等各研修 ・保健衛生専門研修会 ・保育所地域子育て塾 ・主任保育士、主幹保育教諭特別講座 ・保育園職員研修等実施 保育内容研究、園内研修等多くの研修を実施し職員の資質向上を図る。

〈基本方針3〉青少年健全育成と家庭教育の充実

	具体的な施策	所管課	H29年度 事業の具体的内容
子どもの安全安心な居場所確保	1 学童クラブの充実	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休業特別学童クラブの開設 ・入所希望調査実施(9月) ・施設の修繕 ・必要備品の購入 ・支援学級児童の利用検討 ・西箕輪小学童クラブの移転増改築
	2 子どもの安全対策	危機管理課 生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロール隊(子どもの安全見守り隊)の活動 ・「子どもを守る安心の家」の委嘱 ・「青色パトロール」の実施 ・街頭補導の実施 毎週土曜日及び第3日曜日、学校長期休業中
	3 公園整備	都市整備課	<ul style="list-style-type: none"> ・専門業者による遊具点検の実施(15公園80遊具)年1回 ・三峰川榛原河川公園複合遊具安全対策工事 ・鳩吹公園藤棚改修工事 ・その他遊具の修理・塗装(随時)
	4 児童遊園地設置補助事業	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治団体が児童遊園地を設置((補助率1/2以内)、増設(補助率1/3以内)、改修(補助率1/3以内)する事業に対し予算の範囲内で補助する。
地域活動の充実	5 育成会等の団体への支援	生涯学習課 スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会育成会への活動支援(34地区) ・伊那市スポーツ少年団活動支援 事務局運営7競技22団体 ・伊那市総合型地域スポーツクラブ活動支援 通年開催の75教室委託
	6 よりよい教育環境づくり	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい教育環境推進連絡会の開催(7月・2月)
家庭教育の推進	7 「親育て」の取り組み	健康推進課 子育て支援課 生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・ハッピーバース講座で、親育て講座を実施 ・子育てに悩んだり自信が持てない母親に対して、子育てワークショップ1回と虐待予防自助グループ(親育ちプログラム)6回を開催する。 ・保護者連合会と連携し、講演会を開催する。 ・保育園の保護者を対象としたノーメディアに関する講演会を開催する。

		具体的な施策	所管課	H29年度 事業の具体的内容
地域に密着した保育・幼稚園等の運営	14	地域との連携	子育て支援課	・地域運営委員会を中心に、地域との交流保育を全園で実施する。
保育・教育環境の整備	15	施設整備	子育て支援課 学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭の芝生化を推進する。 ・高遠保育園建設事業を実施する。(用地取得、造成設計・建築設計等業務委託、造成・周辺道路整備・上下水道工事) ・学校施設の改修及び修繕 ・伊那北小、手良小、西箕輪中体育館の非構造部材耐震化
乳幼児とのふれあいの場の提供	16	乳幼児健診体験学習(中高生)	健康推進課	・高校生が乳幼児とのふれあい体験により、いのちの大切さや母性父性の育成を行う。(希望する高校等)